

☆本 1 冊読み終えるまで半年はかかる遅読家 湊 陽愛 が選ぶ 入門ミステリーフルコース☆

・前菜 「 ケーキ王子の名推理 」 七月隆文 新潮文庫



――こんにちは、インタビュアーの新飯田です。宜しくお願いします！

湊：こんにちは！こちらこそ宜しくお願いします！

――では早速、この本を選んだ理由を教えてください。

湊：この小説は、推理だけがメインではなく恋のお話も沢山あり恋愛小説を読んでいる感じで軽い気持ちで読めるので、推理小説が好きじゃなくても読んでみようと思える作品だと思ったからです！

――たくさんの要素があると読んでいても飽きないですね。では次に湊さんの好きなシーンはどこですか？

湊：冷徹王子が風邪を引いた時に主人公の女の子がお見舞いに行って、最初は「帰れ」と拒絶していたんですけど、必死になって看病してくれて見返りを求めない姿を見て 初めて主人公のことを気に留め認めるシーンです！

――冷徹王子(笑) 凄いあだ名ですね。どんなミステリー要素を含んでいるのか全く想像できないので、内容が気になりますね。私も今度読んでみようかな♪

湊：ぜひ読んでみてください！

・主食 「 完璧な母親 」 まさきとしか 幻冬舎文庫



――また凄い題名ですね。なぜこの本を主食にしたのですか？

湊：まず題名にインパクトを感じ、帯の【子供のために狂えるのは私だけ】という文章が気に入り書店で見つけた時にすぐ手に取り購入しました。題名からも興味をそそられるし内容も重いので主食に選びました。

――そうですね。どんなお話か気になりますし読んでみたいなと思える要素がたくさんですね。内容も気になります。

湊：では少しだけ。子供に恵まれなかった母「知可子」がやっと男の子を産んだのだが川で遊んでいるときに溺死してしまい、狂った知可子が息子を産み直そうと考え 息子と同じ誕生日の日に女の子を産み、息子と同じ名前にし息子として育てていくお話なのですが、歪んだ形であれ子どもを愛していることに変わりはなく むしろ完璧な母親を演じてながら接していきます。それからある日 家のポストに「あなたの子どもは幸せでしょうか」という謎の手紙が送られて来る、というお話です。あとは実際に読んで確認してください⑥

――へえ、ここまでだけでもかなり重い感じですね、そこからの続きもとても気になります！

・デザート 「リバーズ」 湊かなえ 講談社



――リバーズ！聞いたことがあります。つい最近ドラマ化しましたよね。

湊：はい！私は観てなかったんですけど、結構人気だったらしいですね！

――そうですね。そういえば湊さんの苗字が同じですね。

湊：はい、そうなんです！名前が同じなのでこの人の作品を何か買おうと思って、色んな作品のあらすじを読んでリバーズが一番面白そうだったのでリバーズを買いました！内容はコッテリしているんですが、そこまでくどくなく、かつ面白いのでデザートにしました！

――湊かなえさんは、色んな賞を貰ったりしてますよね。私も1冊持ってます。

湊：作者が有名だと読んでみようかなと思えるキッカケになりますよね！私は初めてコッテリ系のミステリーを読んだのですが、主人公の心情などもとてもリアルで、綺麗事とかじゃなく人間の黒さやタチの悪さなど読んでてもどかしくなったりとても印象に残っている作品です！ちなみに、この本も読み終わるまでに半年近くかかりました！

――さすが遅読家ですね(笑)私が読めば1週間で読み終わる自信あります(`・ω・)bドヤ

湊：私にもその速読術を教えて欲しいです(笑)1年に3冊くらいしか読み終わらないので☺

――読もうと思ってる本だけに集中してたらあっという間に読み終わりますよ！あ、読書量も関係してるのかな？私は昔から1日何時間も本を読んでいるので！

湊：そうなんです、私もたくさん読んでいこうと思います！

――頑張ってください！では、最後に何かメッセージはありますか？

湊：そうですね、インタビューなど初めてで作品の良さを上手く紹介出来たか不安ですが、少しでも興味を持って貰えたら嬉しいです！そしてこれから少しでも早く読めるように頑張ります！

――ありがとうございました。湊さんのフルコースとても美味しかったです😊